

子ども会活動

秋祭り

田中野田子ども会

地区理事 岡 麻 美

昨年は雨で中止となった秋祭りですが、今年は無事10月20日・21日に実施することが出来ました。天候にも恵まれ、さわやかで清々しい秋晴れの中、青い法被を着た子供たちが「ワッショイ！ワッショイ！」と元気よく声を出しながらお神輿を持ち上げる姿は、微笑ましくもあり、また力強くもありました。

初日・二日目と子供たちは元気よく町内を練り歩き、地区の皆さんから温かくお声を掛けていただき、地区全体が一体となって秋祭りを盛り上げている、そんな印象を受けました。また二日目は白鬚宮で子供相撲があり、子供たちの雄姿を見る事が出来ました。低学年・高学年の部ともに優勝は出来ませんでした。子供たちの真剣な眼差しは非常に迫力があり、大人たちを魅了していました。

私個人のこととなりますが、昨年に引っ越してきたこともあり、この地区での秋祭りは今回が初めての経験となります。地区との関わりが疎遠となってきた日本において、このようなイベントが脈々と受け継がれていくことの素晴らしさを改めて感じました。

最後になりますが、町内の皆様には大変お世話になりました。この場を借りて、お礼申し上げます。誠にありがとうございました。今後とも、ご指導 及び ご協力のほど、よろしく願いいたします。



「防災訓練」ぜひ家族で参加して！

2組理事 肥後 いつき

11月末に米アラスカでM7の地震が起き、道路の亀裂など大きな被害が出たニュースを見て、すぐに11月23日に行われた「御南学区防災訓練」の地震震度体験のM7の激しい揺れを思い出しました。一度体験していれば、とっさの良い判断につながり生死を分けるかもしれません。他にも、煙の充満した暗闇を手探りで進む煙道体験や、土のう作り、消火器の使い方や、毛布と竹の棒で簡易のタンカを作ったり、キャンプのテントのような簡易トイレの設営訓練、三角巾による救命救急など盛りだくさんの内容でした。

訓練後、愛育委員の方たちによる、アルファー化米の炊き込みご飯などの(種類は多数)試食もありました。また、非常食のクラッカーや飲み物、パンまでいただきました。

皆さんも来年は、ぜひ家族で参加してみてください。基礎的な防災の知識が学べるよい機会になると思います。今年、岡山でも西日本豪雨で大きな災害が起き、今だに避難所暮らしの方もいるそうです。年々予想も出来ない災害が地球規模で起きています。備えあれば憂いなしです。

